見えない・見えにくい患者さんのために -**医療と福祉ができること**-

患者さんのために! 医療と福祉を結ぶ医療関係者向け研修会は今年で11年目を迎えます。 2017年4月に医療・福祉・教育・当事者団体で構成された「京都ロービジョンネットワーク」 (裏面)が設立され連携の輪が広がりはじめています。

- ⇒ 見えない・見えにくい患者さんにとって安心安全な対応とは?
- ⇒ スムーズに連携するためにはどうしたらいいの?
- ◆ 京都ロービジョンネットワークってなに?
- ◆ 現場での疑問や悩みを出し合って解決したい!
- ◆日時 2018年12月9日(日)10:00~16:00(受付9:30~)
- ◆場所 京都ライトハウス 4階 あけぼのホール
- ◆定員 30 人
- ◆参加費 2.000円
- ◆対象 医師、看護師、視能訓練士、病院スタッフのみなさま

プログラム

午前 体験 「見えない・見えにくいってどういうこと?」

~見えない・見えにくいを疑似体験してみよう~

講演 「患者としての想いを伝えたい」 視覚障害当事者

午後 講演 京都ロービジョンネットワークについて

稲葉 純子 先生(眼科医・京都ロービジョンネットワーク運営委員)

報告 福祉・教育のかかわり

(生活相談・リハビリテーション訓練・教育)

パネルディスカッション

「ロービジョンケア連携のいま・これから」

コーディネータ: 稲葉 純子 先生

パネラー: 視覚障害当事者・視能訓練士・看護師

福祉のロービジョン相談担当・生活相談員等

参加者とのディスカッション

まとめ

16:00 終了

17:00 頃 **懇親会** (自由参加 参加費別途必要 約 4,000 円)

※申込み・問合せは裏面をご覧下さい。

主催 社会福祉法人 京都ライトハウス 共催 公益社団法人 京都府視覚障害者協会

eta

後援 京都市、京都府眼科医会 協力 京滋視能訓練士会

京都ロービジョンネットワーク (構成11団体)

目的 京都府内の医療、教育、福祉及び視覚障害当事者団体が連携し、見えにくい・ 見えない方へ、支援に関する情報を提供することで、その方の生活の困難さを取り除き、 その方が望む生活を実現すること。

〔申込み〕

2018年11月16日(金)までに下記申込書に必要事項をご記入の上、 E-mail・FAX・郵便でお申込み下さい。(定員になり次第締め切ります)

〔申込み・問合せ先〕

社会福祉法人 京都ライトハウス

相談支援室・ほくほく

T603-8302

京都市北区紫野花ノ坊町 50 鳥居寮内

TEL 075-462-0808

FAX 075-462-0885

E-mail

kitamura-kana@kyoto-lighthouse.or.jp ホームページ

http://www.kyoto-lighthouse.or.jp

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。



2018年度 医療関係者向け研修会 参加申込書

^{ふりがな} 氏 名	男・女所属
職 種	経験年数
初めてご参加	□ (チェックお願いします)
連絡先住所	自宅・勤務先 (Oをつけて下さい) 〒
TEL	
E-mail	
懇親会	参加 • 不参加

パネルディスカッションで話してみたいテーマ等ございましたらご記入下さい。また、現場でお困りのこと、当研修会に望まれることもお気軽にご記入下さい。